

松江市民のための新庁舎建設を求める会 様
貴谷麻以

アンケート回答をお送りします。

法令としては、以前に片岡先生や関先生に申し上げたとおり、この時期の松江市に適應するには無理な部分がありました。外国人などのところですね。幾つか、修正が行われていたら、執行部側に「不備」と言われなくて済んだのにと残念でなりません。

法令制定か否かというところでは、議会は、このままでは通らないので否決はやむを得ないところでした。また議会で修正意見を出すには、賛成人数がいなさ過ぎで提出できません。それで敢えて、退席とさせて頂き、住民意見を聞くようにとの姿勢を見せたつもりです。わたしのところには、多くの「早く着工すべし」という意見も寄せられていたので。

しかし、途中で執行部が話し合いに応じていたらよかったのと思います。話し合いに応じていなかったということも後で分かったので、残念です。少し前に分かっていたら話し合いをすることはできたのに、と、思います。ともあれ、1年前ならウェルカムであったと某副市長は本気で言いました。

ようやく市民活動が少し活発に戻ったかなと思います。それは大変嬉しいことです。
以下、回答です。

1. 貴谷麻以

2.1 わたしは住民投票をする事で、市民の方への情報公開が行われるので、たますればよいという意見です。会派内では激論を交わしました。

3. 濫用というのは、あまりにも失礼。建設着工と住民意見を聞くことは別のことなので。

4.3

質疑は必要だったと思う

5.

新庁舎建設事業については、松江市は、公募やその他の市民ワークショップや団体意見諮問をして、市民の方の意見をまとめて原案を練り上げた。議会の関知よりも市民の意見だった。

平成 25-6 年ごろには、城東の町内会長会等にも折衝されたようだが、答えはノー、来てくれるな、だったと聞いている。市役所は結構移転してくるのを反対されやすい建設物でもあるようだ。

私も毎月の自治会役員会や、町内会長会では市庁舎のことを折に触れ説明したが、市民の方の関心はむしろ、総合体育館や大橋川拡幅、県民会館や玉湯統合小学校、学校のエアコン整備など他のことに向いていたという感覚がある。

コロナのおかげで価値観が変わったのだから、説明責任は新たに発生しているとわたしは考える。

何よりも新聞の読者が圧倒的に減っていること、自治会加入者が増えないことなどを考えれば、チラシ、や、市の広報などの旧来周知方法ではむりである。

6.

1. 行うべきだ。

相当数の市民の方々が署名されたのも事実であるから、反対賛成などのご意見を聞くべきだ。